

# 従業員の健康づくり促進

## 県とアクサ生命が協定

### セミナーやアプリ通じ支援

県とアクサ生命保険（東京）は11日、県内企業・団体の健康経営推進と従業員の健康づくりに関する協力協定を結んだ。同社のアドバイザーによる専門的な助言のほか、従業員向けのセミナー開催や健康管理アプリ活用などの支援プログラムを通じ、健康に働き続けられる環境整備を図

る。同社は全国の自治体と同様の取り組みを進めており、これまでに29道県と協定を結んでいる。県は2019年度に健康づくり実践事業所の認定制度を設け、21年度時点で95事業所が認定を受けている。同社と連携し、本年度に120事業所に増やす目標を示し、さ



協定書を手にする杉本知事(右)と幸本副社長  
＝11日、県庁

らに国の「健康経営優良法人」の認定などにつながる。県庁で締結式があり、杉本達治知事が「一緒になって、県民の健康づくりをさらに推進できれば」とあいさつ。同社の幸本智彦代表取締役副社長は「県民の健康増進に貢献できるよう活動していきたい」と話した。

（時田有美子）